

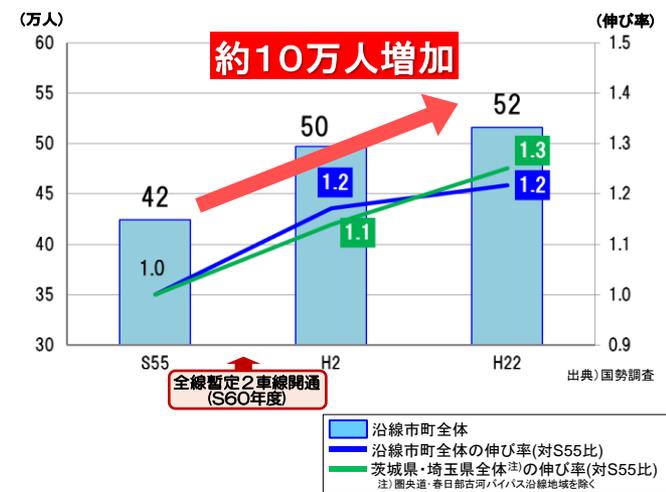
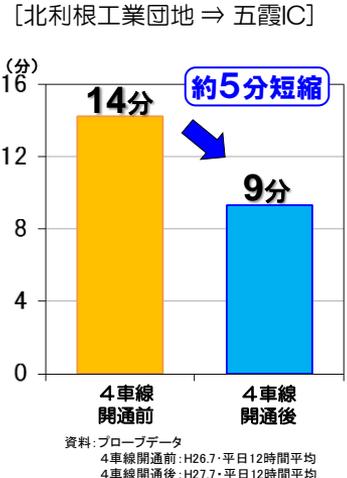
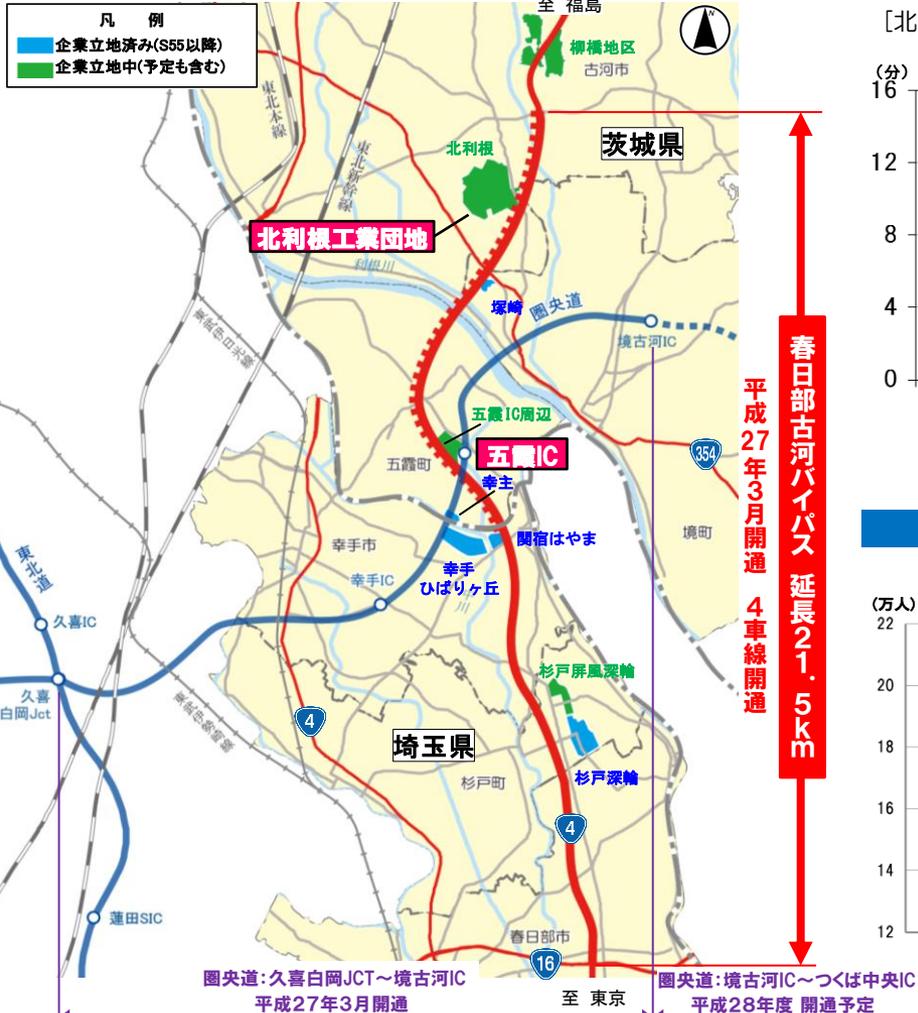
国道4号 春日部古河バイパスのストック効果

- 全線4車線開通により渋滞が緩和し、北利根工業団地から五霞ICまでの所要時間が5分短縮するなど、物流の効率化に貢献。
- 圏央道整備と相まって、バイパス周辺では全線暫定2車線開通前と比較して人口が約10万人増加、雇用者数が約7万人増加、製造品出荷額が約6,000億円増加するなど、地域産業の成長に貢献。

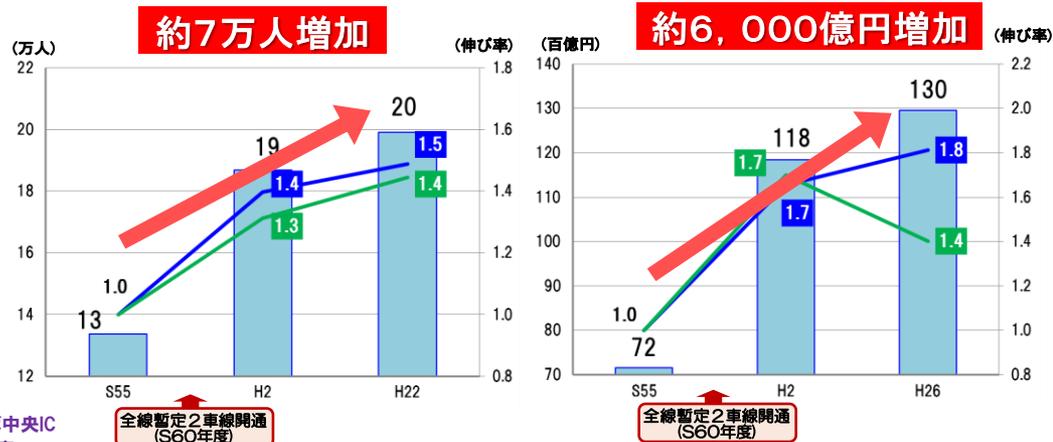
春日部古河バイパスの周辺状況

所要時間の変化

沿道市町*の人口の変化



沿道市町*の雇用者数および製造品出荷額の変化



* 国道4号春日部古河バイパス沿線市町:
(茨城県内) 古河市、境町、五霞町 (埼玉県内) 幸手市、杉戸町、春日部市 [周辺状況図(左図)における黄着色部]

出典) 雇用者数: 国勢調査、製造品出荷額: 工業統計